

平成20年度事業報告書

第1 事業の状況

I 熊本市からの受託事業(熊本市現代美術館の管理運営に関する指定管理業務)

1 熊本市現代美術館の施設等管理運営業務

- (1) 日常管理業務
 - ① 美術館来館者の案内、受付等
 - ② 企画展入場者の受付及び料金徴収等
 - ③ 各種使用料等(光熱水費・電話代等)管理及び支払
- (2) 施設使用許可及び美術品等特別利用許可等に関する事務
施設等使用申請の受付、施設等の貸出管理及び料金徴収
- (3) 美術館に対する意見、要望の聴取等
 - ① アンケートの実施
 - ② 来館者、電話、メール等への対応
- (4) 美術館の施設及び設備等の維持管理
 - ① 施設及び設備等の日常管理
 - ② 電気・空調等設備機器保守管理
 - ③ 施設の清掃
 - ④ セキュリティ及び防災システム管理並びに警備
 - ⑤ 美術情報システム及びVODシステム機器リース並びに保守
- (5) その他美術館の運営にかかる業務

2 美術作品、作家等に関する調査及び研究等業務

(1) 美術文化に関する調査・研究

招聘作家の選定、作家及び関係機関との連絡調整を実施。

平成21年度開催予定の展覧会は下記のとおり。

- | | |
|--------------------------|----------------------|
| ① 井上雄彦 最後のマンガ展 重版・熊本版 | (H21.4.11～H21.6.14) |
| ② 花・風景展 モネと現代日本のアーティストたち | (H21.7.4 ～H21.9.23) |
| ③ 九州ゆかりの日本画家たち展 | (H21.10.10～H21.12.6) |
| ④ 知られざる日赤の歴史展 | (H21.12.19～H22.2.14) |
| ⑤ メリー・ゴー・ラウンド ー煌きと黄昏 | (H21.12.19～H22.2.14) |
| ⑥ 熊本アートパレード 熊本市民美術展 | (H22.2.27～H22.3.14) |
| ⑦ 熊本の華人展 Vol.6 | (H22.3.20～H21.3.28) |

- (2) 翌年度以降開催予定展覧会等の企画等
国内外の専門家と情報交換を行い、熊本の芸術文化や国内外の現代美術作家等の調査・研究を継続的に実施。
- (3) 熊本市収集作品の予備調査及び報告
熊本市の収集候補作品について、国内外から情報を収集し、データの集積を継続的に実施。
調査した内容について取りまとめ、熊本市作品収集委員会(平成 20 年 10 月 1 日(水)開催)の基礎資料として提出。
 - ① インターナショナルアドバイザー(2名)による海外における現代美術の状況調査
 - ② 当館学芸員による調査
- (4) 図書資料の収集、整理及びホームギャラリー、キッズサロン等における市民への開架
 - ① 書籍の購入(783冊)
 - ② 検索サービスの向上並びに書籍保護を目的とした図書装備
 - ③ 図書資料等のデータ管理
- (5) 熊本市所蔵作品等の整理、保管及び貸出等
 - ① 熊本市所蔵作品の管理・保管
 - ② 熊本市所蔵作品の貸出等

3 美術教育普及事業等の実施

- (1) 美術館広報活動
熊本市現代美術館を市民に周知、より身近な存在として捉えてもらうため、刊行物の発行及び各メディアへの情報提供を実施。
その他、当館ホームページの内容をリアルタイムで更新。
- (2) 教育普及プログラム等の実施
市民に向けたトークショーやワークショップ等の実施。
 - ① 講演会・トークショー等の開催
 - ② 関連イベントの実施
 - ③ ワークショップ等の開催
 - ④ 美術講座の開催
 - ⑤ 館内案内ツアーの開催
 - ⑥ その他

(3) メディアギャラリー及び美術情報システム等の管理・運営

- ① メディアギャラリーの管理・運営
- ② 美術情報システムの管理・運営

(4) ボランティア活動の管理等

4 展覧会等事業の企画及び開催

来館者数／平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日

- ① 美術館総入館者数 182,101 名
- ② 企画展総入場者数 38,307 名
- ③ 井手宣通記念ギャラリー及びギャラリーⅢ 総入場者数 35,158 名

(1) ギャラリー I・II

国際的な視点と地元の文化を検証する視点の双方から企画した展覧会を開催。

- ① ピクニックあるいは回遊展
- ② メモリアーまなざしの軌跡展
- ③ 荒木経惟 熊本ララバイ展
- ④ 熊本アートパレードー第 20 回熊本市民美術展
- ⑤ 熊本の華人展 vol.5

(2) 井手宣通記念ギャラリー

美術館建設の端緒となった井手宣通を顕彰するため、年間を通じて市所蔵作品を展示。

(3) ギャラリーⅢ

九州、熊本出身、または九州に根を下ろしてがんばっているアーティストや、九州、熊本の文化を応援する展覧会を開催。

(4) エントランス

市民が気軽に本物の美術作品に触れる機会を増やし、楽しんでもらうため、無料スペースであるエントランスにも、所蔵作品を展示。

(5) 階段ギャラリー展示

3 階から 5 階へ上がる階段壁面及び踊り場に、子ども達の作品を展示、紹介。

II その他自主事業、協働事業等

1 助成金の申請及び取得

(1) 展覧会関係

- ① 地域文化施設展示活動(美術館展示活動)助成金(日本芸術文化振興会):メモリア展
- ② 芸術文化部門 美術展覧会助成金(財団法人花王芸術・科学財団):ピクニック展
- ③ 芸術・文化支援活動助成金(財団法人アサヒビール芸術文化財団):ピクニック展
- ④ 芸術活動助成金(財団法人朝日新聞文化財団):荒木経惟展

(2) 調査研究関係

- ① 美術に関する調査研究(財団法人鹿島美術財団)

2 協働・共催・協力等事業

(1) 商店街等協力事業

- ① 第4回城下町くまもとゆかた祭(スタッフゆかた着用、ゆかた着用者入場料半額サービス)
(中心商店街等連合協議会)
- ② 竹の日フェスタ 2008(明後日朝顔ワークショップブース出店)
(上通商栄会)
- ③ ピクニックあるいは回遊展 作品出張展示
(上通商栄会、他)
- ④ 「城下町くまもと 肥後のひなまつり」ひな人形展示
(城下町くまもと肥後のひなまつり実行委員会(熊本商工会議所、下通繁栄会女性部))
- ⑤ STREET ART-PLEX KUMAMOTO 実行委員会協働・共催事業
 - ・ 熊本城本丸御殿落成記念イベント 瀧下和之公開制作
 - ・ Great Composer memorial series バッハメモリアルコンサート
 - ・ JAZZ OPEN 2008 =The Hearts of Kyushu=
 - ・ Great Composer memorial series ショパンメモリアルコンサート
 - ・ Great Composer Special edition Vol.1 『MOROTA YURIKO』ピアノコンサート
 - ・ mama!milk 'Fragrance of Notes' ensemble コンサート
 - ・ 『大道芸 2009』ワークショップ
 - ・ Great Composer memorial series “ベートーベンとドビッシェ”メモリアルコンサート

(2) その他団体との協力事業

- ① くまもと秋のふれあい収穫祭 フラワーアレンジメント教室の開催
(農産物フェア実行委員会)
- ② 花灯籠ワークショップ実施、第4回城下町くまもとゆかた祭にて花灯籠設置協力
(花灯籠実行委員会(京都嵯峨芸術大学)、熊本市中心商店街等連合協議会)

③ MATCH FLAG プロジェクト運営・ワークショップ開催

(財団法人日本サッカー協会、社団法人熊本県サッカー協会、熊本市、上通商栄会、下通繁栄会、新市街商店街振興組合、(株)アスリートクラブ熊本、熊本市国際交流会館、熊本日日新聞社、Zen design project)

④ 熊本の華人展 vol.5 びふれす熊日会館内テナント飾り花

(ホテル日航熊本、New-s、びふれす熊日会館、熊日生涯学習プラザ)

⑤ 工芸菓子「風薫る熊本城」(第 25 回全国菓子大博覧会出品作品)展示

(熊本県菓子工業組合)

⑥ 高校生によるサムライ祭開催への協力

(サムライ祭実行委員会)

(3) 企業等との協力事業

① いしいしんじ トーク&サイン会

・ TSUTAYA AV CULB(ニューコ・ワン株式会社)協力

② 横山裕一 トーク&サイン会

・ TSUTAYA AV CULB(ニューコ・ワン株式会社)協力

③ 荒木経惟展期間中アラーキーイラストカップチーノのサービス実施

・ TSUTAYA AV CULB(ニューコ・ワン株式会社)協力

(4) 社会福祉法人同胞友愛会知的障害者通所授産施設 友愛育成園との協働事業
オリジナルストラップの制作・販売

3 研修・団体見学等の受け入れ

(1) 学芸員実習、インターン、ナイスライ等の受け入れ、研修事業

(2) 団体見学案内等

展覧会		期間	入場者
美術館年間入館者		309日間	182,101名
企画展	年間企画展入場者	260日間	38,307名
美術館開館5周年・熊本城築城400年記念 日比野克彦 HIGO BY HIBINO展		4月までの入場者	8,136
熊本の『街』『人』と日比野克彦が作り上げた展覧会。築城400年を記念した巨大な段ボールの石垣は最終日に完成した。日比野展の活動は展覧会終了後も有志によって「明後日朝顔プロジェクト」などが継続されている。		12月15日～4月6日 (93(5)日間)	1,377
ピクニックあるいは回遊			
「熊本、そして九州の芸術家を応援する美術館」として第3回目となる九州出身の若手作家19人のグループ展。美術館を飛び出して、商店街など街中でアーティストによるイベントも多数開催した。		4月19日～7月6日 (68日間)	4,584
メモリアーまなざしの軌跡			
熊本の博覧会の歴史をはじめとする社会的な記憶をテーマにして、国内外の9人の現代美術作家によるグループ展。「肥後芍薬」を題材とした木彫も委託制作された。		7月19日～10月19日 (80日間)	6,235
荒木経惟 熊本ララバイ			
写真家荒木経惟のこれまでの作品に加え、本展のために撮り下ろした「母子像」、「色淫花」を展示し、母子ヌードのプロジェクトについて、「命の尊さ」を実感したなどの大反響があった。		11月1日～H21年2月15日 (87日間)	14,691
第20回熊本市民美術展 熊本アートパレード			
出品された作品をすべて展示するアンデパンダン展方式を当初から採用している市民美術展の第20回目。現代美術作家の会田誠氏が審査員を務め、公開制作、ワークショップも行った。		2月28日～3月15日 (14日間)	3,751
熊本の華人展 vol.5			
5回目を迎え、本年初めて春に開催。熊本の陶芸作家の花器とのコラボレーション、収蔵作品の活用も好評であった。		3月20日～3月29日 (6日間)	7,669

井手記念ギャラリー・エントランス(無料ゾーン)展示

エントランス(無料ゾーン)作品展示替え(12点)	6月10日～2月17日	
井手宣通記念ギャラリー 夏・初秋の展示	7月9日～10月21日	
井手宣通記念ギャラリー 冬の展示	1月14日～2月15日	
階段ギャラリー		
田尻幸子ワークショップ「おうちにつれてって」	8月13日～9月27日	
熊本市立東町中学校美術部作品展	10月2日～10月17日	

展覧会		期間	入場者
ギャラリーⅢ	年間ギャラリーⅢ入場者	34,846名	
vol.54	春の熊本市収蔵作品選 -中島千波、千住博、森山淡草-	3月からの入場者	1,747
熊本市の収蔵作品による「桜」、「滝」などの自然をテーマにした展覧会。桜の花の季節に、自然の美しさに接する喜びを表現した作品3点を展示。		3月26日～4月6日	750
vol.55	ピクニックあるいは回遊展	(展示替期間)	
井手室・G3で、ピクニック展の第二会場として三作家を展示した。		4月19日～7月6日	9,032
vol.56	映画看板師～田上賢二展	(展示替期間)	
20年以上映画看板を描いてきた田上賢二の映画看板約20点を展示。当館の月曜ロードショーの看板も公開で制作。		7月16日～8月31日	7,271
vol.57	現代の書 三嶋天鴻・徳田翠雨・緒方龍生 三人展	(展示替期間)	
熊本で活動する三人で、それぞれ個性的で、書の様々な魅力を伝える作品が並び、分かりやすいトークも好評であった。		9月3日～10月26日	4,410
vol.58	盆栽という名の宇宙vol.5	(展示替期間)	
日本盆栽協会熊本支部の方の季節を彩る31席を展示。		10月30日～11月3日	716
vol.59	Party9 Happy!×Happy!!×Happy!!!展	(展示替期間)	
熊本イラストレーターズクラブの9人のデザイン、空間構成などの新作を展示。イベントも多数開催し、日常の中の楽しさを伝えた。		11月5日～H21年1月12日	6,169
vol.60	収蔵品展「映像スペシャル:歌！」	(展示替期間)	
収蔵品の中から、「歌」をテーマにした映像の4作家を週替わりで展示。		1月14日～2月15日	2,393
vol.61	第29回熊本市造形展	(展示替期間)	
熊本市図画工作・美術教育研究会との共催。はじめて本館で開催。熊本市内中学校33校から約1000点の作品を展示。		2月19日～3月1日	1,230
vol.62	第14回熊本市シルバー文化作品展	(展示替期間)	
熊本市老人クラブ連合会主催。老人クラブ会員の約200点の作品を展示。		3月7日～3月22日	2,875

その他の展示		
相撲生人形を熊本城数寄屋丸に展示(熊本城築城400年記念事業)	4月5日～5月6日	
矢部高校の生徒による割り箸の作品をフリースペースに展示	11月16日～1月12日	

日比野克彦 HIGO BY HIBINO展



「ピクニックあるいは回遊」展



「ピクニックあるいは回遊」展イベント



メモリア ーまなざしの軌跡展





荒木経惟 熊本ララバイ展





熊本アートパレード 第20回熊本市民美術展



熊本の華人展 vol.5



G3での展示・イベント



08.03.26-08.04.06 GⅢ vol.54
熊本市収蔵作品選
—中島千波、千住博、森山淡草



08.04.19-08.07.06 GⅢ vol.55
「ピクニックあるいは回遊」展



08.07.16-08.08.31 GⅢ vol.56
「映画看板師～田上賢二」展



08.11.5—09.1.12 GⅢ vol.59

「Party9 Happy! × Happy!! × Happy!!!」展



無料スペース展示やイベント

